

普通科

作業学習



授業実践ギャラリー

作業学習って？

- 「作業学習」とは特別支援学校特有の授業で、国語や数学などの「各教科」、「道徳」、「特別活動」などの教科・領域を合わせて行う授業です。本校普通科では生徒の「生きる力」を総合的に育成することを目標にし、「園芸」「陶芸」「木工」「布工」「サービス」「カフェ・清掃」の6つの作業班を設定しています。
- これらはいずれも「各分野の職業訓練」を行うものではなく、作業活動をとおして、コミュニケーション力を高め、仕事をやりきる充実感を味わい、一人一人が生き生きと生活するために必要な意欲や態度を育てるものです。「将来働くための実践的授業」と考えればよいと思います。





陶芸班では陶器の制作を行っています。

作業工程はいくつかあり、粘土を小さく丸めて扱いやすくしたり、型に合わせて形状をととのえたり。美術の授業と違い、作るのは製造基準にあった「製品」です。

個性をだすのではなく、基準どおりのものを作るために、様々な治具も用意しています。

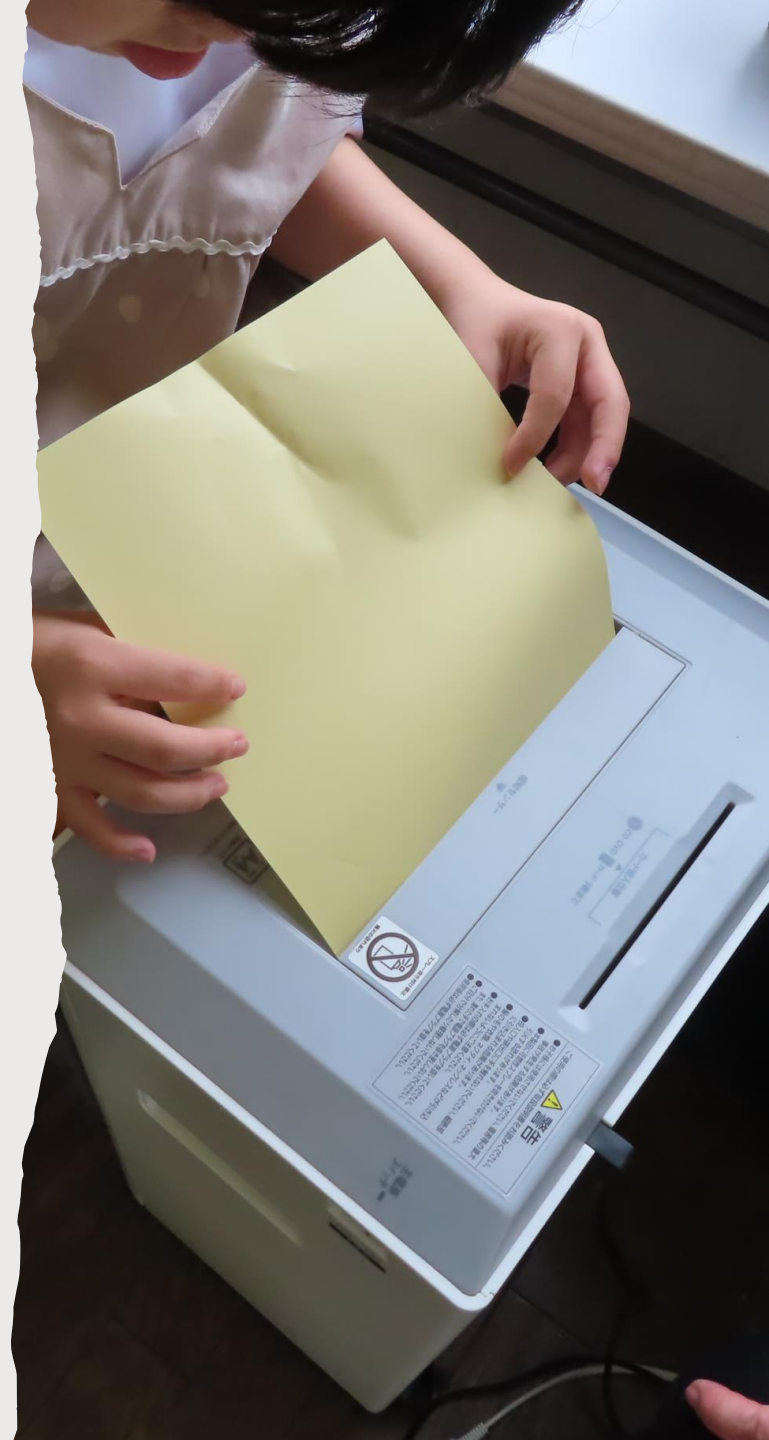
-
- 紙工班では牛乳パックのリサイクルで様々な製品を作っています。
 - 裁断やフィルムはがし、ミキサーから漉(す)き取りまでいくつもの工程を分担して行っています。自分の作業量分かる工夫もしており、それが達成感を生み出すことにもつながっています。
-



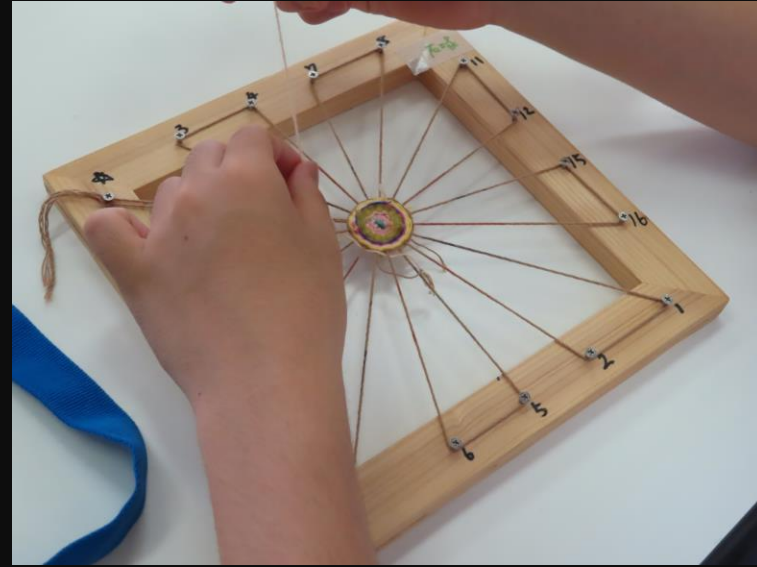


- サービス班では外部企業からの受注作業を行っています。洋服売り場で使用されるプラスチックのハンガーに滑り止めのスポンジカバーを装着しています。部材と出来上がりの数をしっかり把握して、丁寧に仕事をしています。

- また、オフィスワークを想定して、不要な機密文書をシュレッダー処分することなどを行っています。



・布工班ではさをり織りの技術を使って、様々な布製品を製作しています。作業班のなかでも製品に個性が出やすい作業種かもしれませんね。余り糸でアクセサリーなども作っています。



カフェ・清掃班は喫茶
接遇分野とビルメンテ
ナンス分野の両方を学
習します。

カフェは1階にあるカ
フェテリア「スマイルテ
ラス」で外部の方をお
迎えしています。また
清掃では近隣の体育
施設などで清掃活動の
実践を行っています。





・園芸班は畑で野菜や花を育てています。外部専門家の方も時折来ていただき、御指導いただいています。「マルチの下の土がデコボコだと雨水が溜まって良くない」など、実践的なアドバイスがいただけます。

